

※各評価項目に対する各申請書への記載に当たっては、『総合評価に関する事項』に係る留意事項等（以下「留意事項等」という。）をよく読んでください。

総合評価に関する事項

工 事 名 徳島県南部健康運動公園陸上競技場整備工事
 路 線 名 等 南部健康運動公園
 工 事 箇 所 阿南市桑野町桑野谷～山口町前山田

1 入札の評価に関する基準

この工事の総合評価に関する評価項目、評価基準及び得点配分は、次のとおりとする。

① 技術提案の評価

評価項目	評価基準	配点	得点
「社会的要請への対応」に関する技術提案	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、特に優れた内容である。	20.0	/ 20.0
	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、優れた内容である。	15.0	
	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、特に良い内容である。	10.0	
	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、良い内容である。	5.0	
	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切である。	0.0	
上記技術提案の実現性、有効性を確認するための施工計画の適切性等	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、特に優れた内容で工夫が見られる。	20.0	/ 20.0
	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、優れた内容で工夫が見られる。	15.0	
	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、特に良い内容で工夫が見られる。	10.0	
	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、良い内容で工夫が見られる。	5.0	
	当該工事の工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切である。	0.0	

② 簡易な施工計画の評価

評価項目	評価基準	配点	得点
「品質・施工の確認方法、管理方法」の適切性	品質・施工の確認方法、管理方法が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、特に優れた内容である。	20.0	/ 20.0
	品質・施工の確認方法、管理方法が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、優れた内容である。	15.0	
	品質・施工の確認方法、管理方法が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、特に良い内容である。	10.0	
	品質・施工の確認方法、管理方法が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、良い内容である。	5.0	
	品質・施工の確認方法、管理方法が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切である。	0.0	
「施工上配慮すべき事項」の適切性	施工上配慮すべき事項が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、特に優れた内容である。	20.0	/ 20.0
	施工上配慮すべき事項が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、優れた内容である。	15.0	
	施工上配慮すべき事項が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、特に良い内容である。	10.0	

	る。		
	施工上配慮すべき事項が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切であり、良い内容である。	5.0	
	施工上配慮すべき事項が工事特性（工事内容、環境条件等）を踏まえて適切である。	0.0	

③ 企業の施工能力の評価

評価項目	評価基準	配点	得点
平成16年度から入札公告日までの同種工事の施工実績 (同種工事の定義は留意事項等に記載)	同種工事の施工実績が5件以上ある	15.0	/ 15.0
	同種工事の施工実績が1～4件ある	5.0	
	上記以外	0.0	
平成21年度から入札公告日までに通知された工事成績評定点（5件以内）	工事成績評価 = $\Sigma [(Y_n - 65) \times \beta_n] \times 25 / 112.5$ 評価は整数（小数第1位を四捨五入） <25点を上限とする> Y _n ：工事成績評定点（5件まで申告） β _n ：請負金額（竣工時）の補正係数 ・2,500万円以上の場合：β=1.5 ・1,000万円以上2,500万円未満の場合：β=1.2 ・1,000万円未満の場合：β=1.0	0～25	/ 25.0
登録基幹技能者	登録基幹技能者の活用	2.0	/ 2.0
	上記以外	0.0	
ISO等	ISO9001, ISO14001, エコアクション21のいずれかを取得等	5.0	/ 5.0
	上記以外	0.0	

④ 配置予定技術者の施工能力の評価

評価項目	評価基準	配点	得点
平成16年度から入札公告日までの同種工事の施工経験 (同種工事の定義は留意事項等に記載)	同種工事の経験が2件以上	10.0	/ 10.0
	同種工事の経験が1件	5.0	
	上記以外	0.0	
平成21年度から入札公告日までに通知された工事成績評定点（3件以内）	工事成績評価 = $\Sigma [(Y_n - 65) \times \beta_n] \times 25 / 67.5$ 評価は整数（小数第1位を四捨五入） <25点を上限とする> Y _n ：工事成績評定点（3件まで申告） β _n ：請負金額（竣工時）の補正係数 ・2,500万円以上の場合：β=1.5 ・1,000万円以上2,500万円未満の場合：β=1.2 ・1,000万円未満の場合：β=1.0	0～25	/ 25.0

⑤ 低入札による減点措置

この入札は「総合評価落札方式の実施方針」11の(2)に規定する低入札工事に対する減点措置の対象となる。

建設工事の種類が「舗装工事」である徳島県発注工事（総合評価落札方式）において、低入札価格調査基準価格を下回った価格をもって契約（以下「低入札契約」という。）した者で、開札日時時点で減点措置の期間中にある者（以下「減点対象者」という。）は、この入札における加算点の算出時に、低入札契約時に示された減点措置を実施するものとする。

なお、減点の結果、各評価項目の得点合計が0点未満となった場合は、失格とする。

この入札で減点対象者が特定建設工事共同企業体を構成する場合は、構成員の中に減点対象者がある場合には、最も減点措置の大きい者に対する減点を適用する。

2 総合評価の方法

予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った者(失格となった者を除く。)に対して、次の方法により算出される「評価値」をもって総合評価を行う。

評価値 = (基礎点 + 加算点) ÷ 入札価格 (単位: 億円)

基礎点: 入札に必要な参加資格要件を満足する場合に100点とする。

加算点: 「1 入札の評価に関する基準」に基づき、次の方法により算出する。

加算点 = (1 ①～④の得点の合計 + ⑤の減点 (該当する場合)) ÷ 162点 (1 ①～④の配点の合計) × 30点

なお、評価値は、小数第3位(小数第4位四捨五入)止めとする。

加算点は、小数第1位(小数第2位四捨五入)止めとする。

入札価格は、億円単位とし、小数第5位(小数第6位切り上げ)止めとする。

3 低入札工事に対する減点措置

- この入札で、低入札価格調査基準価格を下回った額で契約した者は、「減点措置の期間」に記載された期間、低入札工事に対する減点措置として総合評価落札方式において、**20点減点**される。ただし、減点措置の対象となる入札は、建設工事の種類がこの入札と同じものに限る。なお、減点は累積する。

- この入札で特定建設工事共同企業体を構成した場合は、その構成員に対し、それぞれ同様の減点措置を適用する。

減点措置の対象となる期間

この入札において、低入札価格調査基準価格を下回った価格をもって契約した場合には、次の表に記載する期間において、減点措置の対象となる。

減点措置の期間	契約締結日から令和3年3月15日まで
---------	--------------------

『総合評価に関する事項』に係る留意事項等

★この入札は、入札後審査方式一般競争入札により行うため、落札候補者として決定された者を除き、原則として、提出された入札参加確認資料のみで入札参加資格の確認（審査）及び総合評価を行うので、指定された様式等への記述に際し、次の内容を十分確認した上で、記述漏れ、記述間違いのないよう注意すること。

なお、審査は申請書等を印刷して行うので、申請書の各ページには、必ず「共同企業体名」・「構成員名」を記述すること。記述漏れとなったページにより、参加資格が確認できない場合については、無効、評価基準が確認できない場合については、加算点の算出を行わないものとする。

■技術提案の評価に関する留意事項等

○技術提案を行う場合は、総合評価（技術提案）申請書（様式4（その2））に記載すること。

様式4（その2）に記述された内容により技術提案及び施工計画の適切性等について評価する。

○技術提案の様式に記載の留意点に十分注意すること。

■簡易な施工計画の評価

○総合評価（簡易な施工計画）申請書（様式2）により評価するので、申請書に記載された「記述上の留意点」に十分注意して記述すること。

■技術提案及び簡易な施工計画に関する参考資料

○技術提案や簡易な施工計画に記述した工事材料、施工方法等の機能、性能等を補足説明するため、参考となる資料を提出することができる。ただし、電子入札システムにより参考となる資料（PDF形式の電子ファイルに限る。）を提出する場合は、入札参加確認資料も含めファイル容量の合計は3メガバイト以内の制限がある。

なお、当該参考資料に限っては、徳島県電子入札システム運用基準4-5に関わらず、持参又は郵送（書留郵便に限る。）による書面での提出も可能とする。

当該参考資料のみ書面による分割提出を行う場合は、徳島県電子入札システム運用基準4-6（1）の目録ファイルの提出については、省略してもよい。

ア 提出期限

入札公告に明示する入札参加資格審査申請書等の提出期限

イ 提出場所

入札公告に明示する「問い合わせ先」の「(1) 入札に関すること」に記載の場所

■企業の施工能力の評価

○代表構成員により評価する。

○総合評価（標準型）加算点等算出資料申請書により評価するので、申請書に記載された「注意事項」に十分注意して記述すること。

○評価項目（同種工事の施工実績）

同種工事とは、国又は地方公共団体の発注した土木一式工事又は舗装工事のうち、公益財団法人日本陸上競技連盟が認定した、第1種公認の全天候型陸上競技場（フィールド・トラック）のポリウレタン舗装（施工面積が5,000㎡以上のものに限る。）による新設又は改修（切削オーバーレイを含む。）工事の元請けとして施工した工事をいう。

・評価対象の期間は、平成16年度からこの入札の公告日までとする。

・施工実績は、上記期間内に工事が完成し、引き渡しが完了したものに限る。

・特定建設工事共同企業体の実績は、その構成員として出資比率20パーセント以上の場合に限る。

○評価項目（工事成績）

・工事成績は、「企業の施工能力」に記述された次の方法により算出する。

$$\text{工事成績評価} = \sum [(Y_n - 65) \times \beta_n] \times 25 / 112.5$$

Y_n : 工事成績評定点

β_n : 請負金額の補正係数 最終請負代金額が2,500万円以上の場合 : $\beta = 1.5$

1,000万円以上2,500万円未満の場合 : $\beta = 1.2$

1,000万円未満の場合 : $\beta = 1.0$

・工事成績評定点は、5件まで申告することができる。

・工事成績評定点は、平成21年度からこの入札の公告日までの間に徳島県又は国の行政機関から工事成績評定要領等に基づき通知されたものに限る。

・工事成績評定点は、建設工事の種類が「舗装工事」の場合に限る。

・特定建設工事共同企業体の工事成績評定点は、その構成員として出資比率20パーセント以上の場合に限る。（ただし、経常JVでの実績については、経常JVとしての出資比率が20パーセント以上であれば評価する。経常JVを構成する単体企業の出資比率まで算定するものではない。）

○評価項目（登録基幹技能者）

